

わいわい 通信



お品書き

- グループホーム
- あったかほーむ
- くらしカフェ
- 余暇利用
- 環境保全

祝・カップル誕生！！
グループホームに入居されている方では二例目となる結婚式が5月6日に、ホテルニューオウミで執り行われました。ご親族をはじめ、お勤め先の上司や同僚、ホームの友人など、多くの方々から祝福を受けました。

幸せな家庭を築かれるよう、これからも応援いたします。

あんしん なっとく じゅうじつ の生活



NPOの活動報告

- 10月12日・21日 南花旅行（かもしか荘・伊勢）
 - 10月17日 第3回理事会
 - 10月22日 石部宿まつり（駕籠かきレース）
 - 10月24日 クラブハウスわらくお披露目会
 - 11月 5日 すずらんホーム旅行（青山・伊勢）
 - 11月24日 障がい者グループホーム県実地指導
 - 12月 1日 60わいわい外部評価
 - 12月 4日 井ノ元川清掃活動
 - 1月19日 Myほーむ旅行（ベトナム）
 - 2月 4日 全体新年会（水口センチュリーホテル）
 - 2月19日 日赤奉仕団・こなんっ子さん慰労会
 - 3月18日・19日・29日 新任・現任研修会
 - 3月24日 第4回理事会
 - 4月29日 元藤さんを偲ぶ会（比叡山高校）
 - 5月 6日 大依さん・久米田さん結婚式（ホテルニューオウミ）
- 月1回 ホームポイント会議、わいわい運営会議

募集中

わいわい日中ボランティア。
時間：おまかせ。
月1回でもかまいません。
お話相手、散歩・買い物
などなど。



お問い合わせ グループホームわいわい事務局 TEL/FAX 0748-77-5741
NPO法人事務局 TEL 0748-60-2903 FAX 0748-60-2907

“『元藤さんを偲ぶ会』に参加して”

理事長 中川 豊

去る4月29日、比叡山高校大会議室をお借りして「元藤さんを偲ぶ会」が開かれ県内の福祉の担い手の皆さんが一堂に集まりました。懐かしい方や、初めてお会いする方もおられました。これだけの人とお会いするのは久しぶりでした。

一部では、高橋先生の講演があり、重症心身障がいを持った子ども達のあたりまえの生活を支えることをひたむきに取り組んでおられることに感銘を受けました。

また、その後のシンポジウムでは、我がNPOの溝口前理事長もシンポジストとして登壇されました。瑞穂を創設された元藤さんを偲んで、なんてんをスタートさせた時、力強いメッセージを受けたこと等を話されました。

私も、元藤さんと初めて出会った時のことを思い出しました。旧なんてん事務所で、旧知の人のように気さくに声を掛けていただき、すぐにうちとけてお話させていただいたと記憶しています。

今回偲ぶ会を通して、里親やファミリーホームにも貢献された彼の足跡を改めて見聞きし、あの細身の体で子どもたちへの熱い思いを最後まで持ち続け、実践されてきたことに驚かされました。

彼は、それを誇張せず、淡々とした語り口で語っていたと聞きます。その遺志は、確実に息子さん達に引き継がれていました。（頼もしいかぎりです。）

同世代の人間として、このような人がいたことを、また、つながりを持てたことを私は誇りに思います。元藤さん有難うございました。そしてさようなら・・・またどこかでお会いしましょう。



インフォメーション

<南花の増築>グループホーム南花の定員増に伴う増築を進めています。設計監理は、わいわいをはじめくらしカフェなどを手がけた紀友設計さんに、建築は、Myほーむやクラブハウスわらくなどをお願いしてきた(株)大新建設さんです。市民農園の一部を耕作されている方のご理解のもと6月中旬から造成し10月の竣工を目標としています。Myほーむ仕様の居室が1部屋のほか、スタッフの休憩・宿直スペース、ホーム間の交流ができる多目的室なども兼ね備えています。工事期間中も含め、是非、見学にお越しください。

退職にあたって

風薫る季節 私ごと あったかほーむを退職致しました。

平成13年12月 心新たに向かったグループホームわいわい。どんな方が入居されるのだろうか？

自分が今までに学んだことが果たせるのだろうか？等不安と緊張した気持ちでわいわいの玄関に入った記憶は今でもはっきり覚えています。

その間、あったかほーむやおいでや 等、色々な事業に携わり周囲のスタッフの皆さんにも恵まれ、優しくして頂き今日がある事を大変嬉しく思っています。

思い返せば、わいわいさんでは一緒に過ごした方との悲しいお別れ、あったかさんでは成長される子ども達との淋しい別れ等 涙する事も多々ありました。その反面、嬉しい言葉もいっぱい頂きました。

日曜日、わいわいさんの食事作りに伺った時、「今日も来てくれたのけ！うまいもん作ってや！」、午後から伺うと、「おおきに うまかったわ！」と耳にした時は私にとってとても励みになりました。あったかほーむでは、“てらちゃん、てらもち…”と慕われ、我が年齢を忘れる事もありました。

過去15年余りの私の人生、自分には厳しく、人には優しくと自分自身を励まし、そして褒める事も大切と言い聞かせ、今日まで支えて下さった周囲の方々に感謝と共に厚く御礼申し上げます。

最後になりましたが、各事業所の皆様方の今後のご活躍とご健勝を心よりお祈り申し上げます。

長い間お世話になりありがとうございました。

寺元 陸子

すずらんホームの移管にあたって

社会福祉法人大木会 松田圭隆

平成元年4月1日から施行された「滋賀県精神薄弱者地域生活援助事業（グループホーム）実施要項」のもとに、平成2年6月30日付 滋障第886号で「グループホーム・すずらんホーム」の運営主体として社会福祉法人大木会が指定されました。開所日は、平成2年5月1日と記憶しています。以降27年間にわたりその事業運営については、「すずらんホーム運営委員会」に運営委託し、現在のNPOワイワイあほしクラブへと繋がり、今日に至ります。

開設当初は、大木会職員もホーム運営の力にと夜間は当番制で宿直に数名の職員が加わっていましたが、すでに10年以上も前から全面的に運営されており、大木会としての役割を終え、このたび運営設置を譲渡移管することとなりました。

すずらんホームのみなさんが今日までしっかりと町の中で暮らしてきたことで、たくさんの仲間やホームが生まれ、繋げてくれたのだと思います。

これからもよろしくお願いします。



“ Gのつぶやき ”

今年もサツマイモの空中栽培の植え付け時期がやってきた。しょっぱなはB小学校で、2年生の子どもたち68名が掛かってくれた。B小学校は去年も取り組んでくれたが、収穫を目前にして空中栽培の三段棚がイノシシに倒され、袋のイモも殆ど食べられてしまった。

作業の前に担任のT先生にその話しをしたら「学校ボランティアのMさんがなあ、自然ちゅうのはそんなもんや、出来たイモをイノシシさんが喰うのもたまにあってエエ、と言うてはりました。私もその通りやと思うたんで、そのまま子どもたちに話しました。」と返してくれた。

とかく我が身の都合や欲が勝り、理念としている「共に生きる」が薄れかかっているGさん、またしても反省の弁である。 (み)

サツマイモの空中栽培に取り組んでいます。



作物を栽培すると酸素が作られ、地球温暖化の防止になるよ。



こなんイモくん そらイモちゃん

近畿大学の鈴木先生が推奨する「空中栽培」です。
土を入れた袋に苗を入れ棚に置くことで、畑での栽培に比べて単位面積あたり3～8倍収穫することができます。

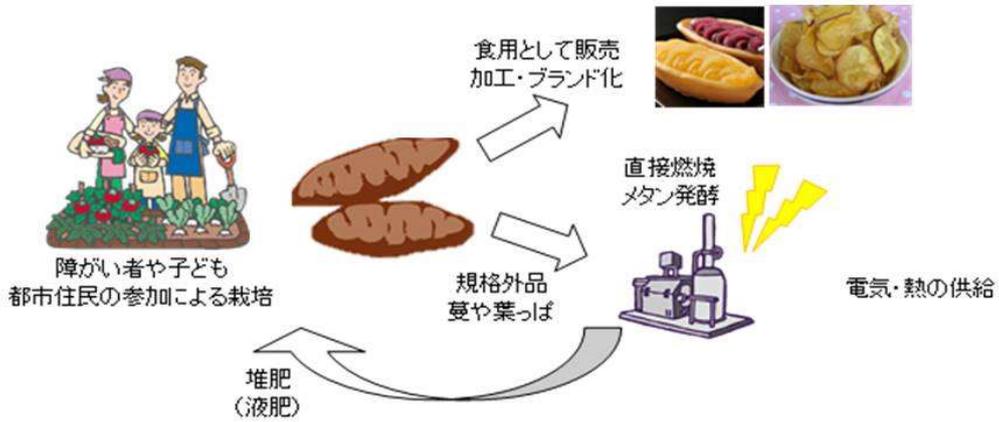
空中栽培 ご存じですか？

獲れたサツマイモはどのように利用されるのでしょうか？
次ページでは『芋発電』についてと、今年からわいわいでもこの空中栽培に取り組み始めましたので、レポートしたいと思います。

芋発電に挑戦！

こなんイモ・夢づくり協議会は、獲れたサツマイモでスイーツなど新たな特産品づくりに取り組んでいます。

また、規格外のイモや茎、葉っぱを使って、メタン発酵実験に挑戦しています。



湖南省地域自然エネルギー地域活性化戦略プラン【平成27年2月策定】より

わいわいでも挑戦！

6月9日(金)
グループホームわいわいでも、サツマイモ苗の植え付けを行いました。



はい、チーズならぬ…
はい、おいも～！

上手く育てると一つの肥料袋に1キロのおいもが出来ることもあるそうです。
大きく育てるコツは、愛情だそうです。水やりが欠かせません。

大きくなあれ～

愛情かけ過ぎると根腐れ起こすから、
ほどほどに… (み)





グループホームわいわい ～ほっこり・にっこり～

もしも、この食事が人生最後の食事となってしまうたら。

例え高級品でなくても、手の込んだ料理でなくとも、満足できるものが食べたいですね。

生まれ持った食べ物を飲み込む力も、年を重ねていくうちにだんだん弱くなり、誤嚥性の肺炎等のリスクから、通常の形態の食事が難しくなることがあります。

わいわいにも、少しの配慮が必要な方が何名かおられます。わいわいでは通常の形態の食事を準備した後、ミキサーで形を崩し、ペースト状にするという方法をとることが多いです。毎食食べておられるおとしより日く「(食感が)何を食べても大根おろしみたい」だそうです。

また、一度完成形となった食事をミキサーにかけるという方法は、なかなか外出先では対応できず、外食の機会も持ちにくいのが課題でもありました。

そんな中、近くの某和食店でソフト食の御膳メニューがあると知りました。御膳の内容すべてがソフト食という訳ではありませんが、そもそも外出先でそのような配慮がみられることが嬉しく感じ、可能性が広がったような気がしました。

今年のひな祭り、いくらと鮭(ネギトロのトロ)の丼をご用意しました。その方の飲み込む力で、なるべく食材本来の味や食感を味わっていただけのような食材を選び、考えました。

飲み込みに不安のある方が食べられる食事は、決して特別な物ではなく、皆が食べられる物であるべきだと思います。時に私たちスタッフは安心且つ安全に食べることを優先し、実際の味や口当たり・ご本人の食べる意欲の低下に目を向けさせていません。ご本人にとっては、身体の状態で食べ物の形が変わってしまうなんて、いくらお医者さんから説明を受けても、実際に一時的に咳込んで苦しい思いをしたとしても、簡単に納得できることでは無いと思います。丼をお運びした際には「おっ、美味しそうや」「ご馳走やな」との声と笑みが漏れていました。

巷ではアレルギーや栄養制限に対応する飲食店が増えてきています。是非、噛む力や飲み込む力が弱くなったという方でも気軽に外食できるよう、少しの配慮が更に広がることを願います。

たかが一食されど一食、今日の食事が今日も命を紡ぎます。だからこそ、本質的な栄養を摂る意味合いだけで無く、食べる愉しみ・喜びをも味わい、満足していただける食事でありますように。

【募集】良いアイデアや工夫等がありましたら、教えていただけると幸いです。

(管理者 山本 菜々美)



[NPOワイワイあぼしクラブ 関連事業所の住所・連絡先]

●あったかほーむ いしべ宿(しゅく)

〒520-3107 湖南省市石部東七丁目5番9号

TEL/FAX 0748-77-6723

E-mail: npowai@ex.bw.dream.jp



●高齢者グループホーム わいわい

〒520-3107 湖南省市石部東七丁目5番25号

TEL/FAX 0748-77-5741

E-mail: gh-waiwai-shiga@gaia.eonet.ne.jp



●障がい者グループホーム すずらんホーム

〒520-3108 湖南省市石部南七丁目9番20号

TEL/FAX 0748-77-4274

E-mail: qpmx33521@nike.eonet.ne.jp



●障がい者グループホーム ホワイトハウス

〒520-3108 湖南省市石部南六丁目9番29号

TEL/FAX 0748-77-3130

E-mail: pskm67097@ares.eonet.ne.jp



●障がい者グループホーム 南花(さざんか)

〒520-3108 湖南省市石部南五丁目4番4号

TEL/FAX 0748-77-4791

E-mail: wac-sazanka@dream.jp



●障がい者グループホーム Myほーむ

〒520-3108 湖南省市石部南五丁目5番36号

TEL/FAX 0748-60-1157

E-mail: vpkv25205@ares.eonet.ne.jp



●あぼし相談支援センター(クラブハウスわらく)

〒520-3107 湖南省市石部東七丁目3番18号

TEL/FAX 0748-60-6643

E-mail: wac-soudan@ares.eonet.ne.jp



●くらしカフェ(ほっと館 1階 2階)

〒520-3107 湖南省市石部東二丁目1番36号

TEL 0748-60-2906/FAX 2907

E-mail: wac-info@dream.jp



●サポートセンター・本部事務局(ほっと館 2階)

〒520-3107 湖南省市石部東二丁目1番36号

TEL 0748-60-2903/FAX 2907

E-mail: (SP) wac-sprtc@dream.jp (本部) honbu-saport@dream.jp



<30号の節目>皆さんにワイワイあぼしクラブの様子をお届けするこの通信も30号の節目を迎えました。2001年9月が法人の設立で、通信は翌年の10月に創刊しました。約半年に1回のお便りですが、様々な話題やお知らせを提供できたと思います。私事ですが、長らく事務局ボランティアとして関わってきましたが、この4月から法人事務局でスタッフの一員としてお世話になっております。これまで以上のお引き立てをよろしくお願いいたします。(せこ)

〔編集後記〕15年前、当時3歳の娘は、わいわいのお年寄りとお飯やお風呂など生活のほんの一部を共に過ごさせていただき、心も体も成長することができました。年月を経て、娘は寺元さんとの再会がご縁で同じ法人スタッフとしてかわらせていただいています。寺元さん、あの頃のわいわいがあったからこそ今があると思っています。本当にありがとうございました。末ながいご多幸をお祈りいたします。(みつい)

〔お願い〕
会員の皆さまへ。ひき続き、新規加入者(正会員・賛助会員)のご紹介および、今年度の会費の納入をよろしくお願いいたします。